



役職は人を育てる

校長 鏑木 隆

「みなさんおはようございます。たった今、元生徒会長になった三枝です。私たち71代生徒会は、いろいろな方々から支えられ、たくさんの愛情をもらった温かい生徒会でした。72代生徒会には、いろいろな方々に恩返しができるような生徒会になってほしいです。」

これは、生徒会長だった3年生の三枝浩乃さんが、第72代生徒会任命式の時にあいさつの中で述べた言葉です。これ以外にも、東中発表会や駅伝壮行会など、任期終了が近づいてきた行事のあいさつでは、その行事の内容に付け加え「今まで本当にありがとうございました。みなさんの協力があったからこそできたこともたくさんありました。これからも生徒会執行部への活動にご協力をお願いします。」というような言葉を述べていました。

これらの言葉からは、東中の歴代の生徒会執行部に受け継がれてきた自負と、生徒会活動に掛けてきた強い思いがよく表れています。きっと、第71代生徒会執行部全員が同じ思いであると感じています。時には、うまくいなくて辛かったことや苦勞したこともたくさんあったのではないかと推察します。こういう心境に至るということは、単に大変な思いをし苦勞を体験してきただけでなく、そこから数多くのことを学び、一回りも二回りも人間として成長した証なのではないかと思えます。

先日、新たな第72代生徒会執行部が中心となって、生徒会朝礼が行われ、各委員会の委員長からの活動方針の発表等が行われました。体育館の壇上から全校生徒に対して話すことは、極度の緊張を強いられるものです。私が子どもの頃、はじめてその経験をした時には、足の震えが止まらなかったことを今でもよく覚えています。壇上の生徒たちの顔からは、確かに緊張した様子が伝わってきましたが、誰一人として、原稿を棒読みする生徒はいません。みんな、しっかりとフロアの全校生徒に目を向け、みんなに伝わるように自分の言葉で話していました。中には、緊張のあまり頭が真っ白になったのか、数秒の沈黙があったりもしましたが、代表生徒は、相当しっかりと準備して生徒会朝礼に臨んだことがうかがえました。まだまだ、第71代生徒会には及ばないものの、第72代の新たなメンバーも、このような経験を積み重ねて何かを学び、少しずつ成長していくんだらうなあと、ほのぼのとした気持ちになりました。

今、3年生の一人ひとりと校長面接をしています。部活動の部長や副部長、学級委員、委員会活動の委員長や副委員長をはじめとした「人をまとめたり動かしたり」という様々な立場を経験してきた生徒や、部活動等で厳しい練習に耐え、辛さや苦しさを乗り越えてきた生徒からは、表現はそれぞれ違えど、たくさんのことを学び、成長したことをうかがわせる言葉が必ず返ってきます。頼もしい限りです。

きっと、世の中には、樂をしようと思えばやらずに済むことはたくさんあります。しかし、それで本当によいのでしょうか。「若い時の苦勞は買ってでもしろ」ということわざがあります。若い頃に限らず、苦勞は自分を鍛え、必ず成長に繋がります。苦勞を経験せず樂に立ちまわれば、将来自分のためにはならないと、私は考えます。「人に勧められて、何かの立場を引き受けてみる」「自分から進んで、何かの役割をやってみる」「役割等ではなくても、苦勞覚悟で何かをやってみる」等は、自分を鍛え、人として成長するためには必要なことなのではないでしょうか。



レッツ・ジョイン！クリーン活動開会式

学校教育目標 **輝く命 生きる力**

目指す生徒像
目指す教師像
目指す学校像

気迫ある生徒
気概に満ちた教師
活気ある学校

会食サービス 11月11日(土) 男子卓球部が参加

今月の会食サービスに、男子卓球部2年生5名が参加しました。出し物は『デイ・ドリーム・ビリーバー』と『心の瞳』の2曲をギターで弾き語りしました。なかなかの美声で参加者から大きな拍手が湧きました。以下参加者の感想を紹介します。「最初は不安でいっぱいでしたが、改めて大勢で食事をする楽しさを味わうことができました。」「齋藤生徒会長のギター演奏がとても上手で印象に残りました。」「準備が大変だったけれど、普段は体験できない様々な仕事ができよかったです。」「慣れない仕事ばかりでしたが、食事ができた達成感が嬉しかったです。」12月は女子卓球部が参加します。



【ギターの弾き語りを披露】

とうちゃれ 11月11日(土) 茶道教室を実施

11月のとうちゃれは、7月に各自が作成した茶碗を使って「茶道教室」が行われました。当日は、会場準備を担当してくれた剣道部も参加し、いつもより大人気で「茶道」を体験しました。以下参加者の感想を紹介します。「和菓子は食べ終わると水分が欲しくなる食べ物なんだと思いました。だからお茶が一層おいしく感じました。」

「自分で点てたお茶は、とてもおいしかったです。」「ちゃんと作法も学べてよかったです。」「来年も来たいな、高校生だけど・・・」「剣道部の生徒が畳をきれいになるまで拭いてくれて感心しました。」



【心静かにお茶を点てます。】

さいたま市教育研究会研修大会 11月16日(木)

本校は、音楽研究部の会場ということで早坂先生が2年1組で研究授業を行いました。当日は、100名近くの先生方が体育館に集まり、授業を参観されました。最初、生徒達は緊張気味でしたが、そこは東中生、しっかりとした態度で参観者の多くから「学習態度が立派です。」

「レベルの高い内容をよく理解できていました。」などのお褒めの言葉をいただきました。



【リズムアンサンブルを創ろう】

交通安全教室を開催 11月18日(土)

埼玉県防犯・交通安全課の方をお招きし「交通安全教室」を開催しました。11月9日に、市内の小学生がトラックにひかれて死亡するという痛ましい事故があり、今まで以上に緊張感をもって話を聞いていました。また、最近話題になる自転車事故による損害賠償問題では、子どもであってもその責任が追及されることを改めて考えさせられました。交通安全は一生100点満点を目指していきましょう。



【防犯・交通安全課職員
林さんの講演】

レッツ・ジョイン! クリーン活動に参加 11月19日(日)

青少年育成中部地区会及び東部地区会が主催するレッツ・ジョイン! クリーン活動に参加しました。前日が学校公開日ということもあり、土曜日に実施した部活動も多かったのですが、今年も部活動ごとに地域の清掃活動を行いました。また多くの保護者の方々にも参加いただきありがとうございます。開会式では、生徒会長の齋藤君からこの活動の意義や日頃よりお世話になっている青少年育成中部地区会の久世会長に感謝の言葉がありました。午後には、PTA主催のソフトボール大会もあり野球部の生徒が数名参加してくれました。東中チームの結果は5チーム中3位でしたが、午前の清掃活動と午後のソフトボールと一日地域の方々と交流する日となりました。



開会式であいさつする久世会長
部活動の横断幕作成でお世話にな
っています。

1年生校外学習を実施 11月22日(水) 上野・浅草方面

校外学習実行委員長 1年1組 高橋杏佳『小学校の時にはなかった校外学習での班別行動は、とても楽しく行うことができました。班員で見学場所を調べたり、地図で確認したり協力して行うことができました。当日も行動がしっかりでき、班員の仲が深まったように感じました。今回の校外学習で学んだことを2年生での校外学習や3年生での修学旅行に活かしていきたいです。』



【雷門の前で外国人観光客と】

2年生福祉体験学習を実施 11月24日(金)

2年生は、総合的な学習の時間に『福祉』について学習しています。大宮駅周辺のバリアフリー調査のフィールドワークやパラリンピックに関する学習に続いて、今回は埼玉県障害者交流センターの職員を講師にお招きし、福祉体験学習を行いました。車椅子バスケットボールの体験では、車椅子でのドリブルやシュートの難しさを体感しました。アイマスクでの歩行体験では、その怖さを実感しました。また、資料映像の視聴なども行いました。



【車椅子バスケットボールを体験】

3年生「赤ちゃん・幼児触れ合い体験」を実施

3年生では、11月15日からクラスごとに大宮愛仕幼稚園にて「赤ちゃん・幼児触れ合い体験」を行っています。『自他の生命がかけがえのない大切なものであることを深く自覚し、生命を大切にできる児童生徒を育成すること』を目的とし、さいたま市すべての中学校で実施しています。赤ちゃんや幼児は中学校のお兄さん、お姉さんと遊べることをとても楽しみにしています。中学生は小さな子どもたちに満面の笑顔で接します。生徒達の感想では「また幼稚園に行きたい。」という感想がたくさんありました。



【まるで我が子のようなですね。】

- 第45回石黒記念中学生新人陸上競技大会 中学1年女子100m 第1位 猪股佑衣
- 埼玉県アンサンブルコンテスト南部地区大会 金賞 ・木管打楽器八重奏・金管打楽器八重奏
- 平成29年度さいたま市児童生徒発明創意工夫展入選
 - 1年 平山遥陽 「しばレンジャー」 1年 河野碧 「簡単！！電球変えぼう！」
- 第15回さいたま市児童生徒作文コンクール
 - 優良賞 1年 森心花 2年 安田萌花 3年 齋藤はな
 - 入選 1年 小林茜月、木村莉子、水越彩也香 2年 平原悠里、河端愛佳、加藤里奈
 - 3年 小林菜々海、秋山涼乃
- さいたま市人権作文 入選 1年 樋口真菜 2年 杉山莉央和 3年 玉山寧桜